

City-Fujioka-Gunma Public Relations



広報

ふじおか

2026
10

No.1362



お腹も心も、鬼石の夜で満タン。

おいしいグルメに冷たいビール、心弾む音楽。9月11日・12日の2日間、「鬼石夜市」が開催され、鬼石の夜に笑顔とにぎわいが広がりました。家族や友人とおいしい料理を囲み、音楽を楽しみながら過ごすひととき。いつもとは違う鬼石の魅力を、たっぷり味わう特別な夜となりました。

日時 10月12日(祝)午前10時～午後4時
複合施設ふじまるの開館1周年を記念したイベントを開催します。



まるまるふじマルシェ ふじまる開館1周年

会場 複合施設ふじまる
内容 ▼キッチンカーなどの出店▽本のヒーローダクシオンによる絵本の読み聞かせ・ミニヒーローショー▽ステイジイベント(司会Ⅱ内藤聡さん(市観光特使))
※詳細は市ホームページを確認してください



問い合わせ ふじまる課(☎0220)

100歳のお誕生日 おめでとうございます 市長から表彰状が贈られました



あらい 新井 しげのさん
(9月3日生まれ・下日野)

日本生命保険相互会社群馬支社と 包括連携協定を締結しました



9月8日、日本生命保険相互会社群馬支社と市は「藤岡市と日本生命保険相互会社群馬支社との包括連携協定」を締結しました。この協定の締結により、両者が相互に密接に連携することで、それぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地方創生の実現を目指します。

問い合わせ 企画課(☎02424)

株式会社ボンジーと連携協力に 関する協定を締結しました



8月8日、株式会社ボンジーと市教育委員会は「藤岡市教育委員会と株式会社ボンジーとの連携協力に関する協定」を締結しました。この協定の締結により、探究学習や不登校児童生徒への体験支援などを通じて、環境教育をはじめとした教育施策の充実を図ります。

問い合わせ 学校教育課(☎02812)

ふじおかエコフェス2026

イベントに参加してエコな暮らしについて考えてみましょう

日時 10月31日(土)午前9時30分～11時30分(荒天中止)

会場 複合施設ふじまる

内容 下記のブースを出展します

参加料 無料

- ▷モビリティの展示＝電気で動く四輪型のモビリティLativo(ラクティボ)を展示します
- ▷ソーラートレイン＝手回し発電機とソーラーバッテリーの力で鉄道模型を走らせる体験ができます
- ▷メタネーションゲーム＝水素と二酸化炭素を合わせてメタンをつくるゲームを体験できます
- ▷給水機の展示＝マイボトルの普及促進のため、給水スタンドを設置します
- ▷すごろく型脱出ゲーム＝環境クイズに答えて超炭素社会から脱出するゲームに参加できます
- ※事前にふじおか電子申請受付システムから申し込みをしてください
- ▷スタンプラリー＝スタンプカードを受け取り指定されたブースに参加をしてスタンプを集めると、景品と交換できます
- ▷フードライブ活動＝家庭で消費しきれない食料品があれば、寄付を受け付けます
- ※寄付することができる食料品については、市ホームページを確認してください



ふじおか電子申請
受付システム



市ホームページ

問い合わせ 環境課(☎02264)

教育委員会委員の任命

貫井真由美さん(三波川)の任期満了に伴い、高桑一美さん(上日野)が市議会の同意を得て、10月1日付で教育委員に任命されました。



たかくわ かずみ
高桑 一美さん
(上日野)

ALSOK 群馬株式会社と 災害協定を締結しました



8月27日、ALSOK群馬株式会社と市は「災害時における避難所等の安全確保等に関する協定」を締結しました。この協定の締結により、災害時に市の要請で、避難所や災害物資の集積・配送拠点の警備、無人航空機を活用した被災状況などの情報提供を受けることが可能となります。

問い合わせ 地域安全課(☎027444)

市長 コラム



地域に大きな活力をもたらす皆さんの活動に支援を

高く澄み渡る空や朝晩の涼やかな風に確かな秋の訪れを感じる季節です。秋は各地区でお祭り、文化祭やスポーツ大会などさまざまな地域行事が開催され、今月も特色ある行事がまちを鮮やかに彩ります。会場を訪れると、大勢の皆さんが参加し、楽しみながら交流する姿に心が弾みます。そこには「地域をもっと元気にしたい」という皆さんの思いが溢れており、一人一人の行事への関わりが地域に大きな活力をもたらしていることを肌で感じます。同時に、こうした行事は世代を超えて人と人がつながり、地域への愛情や誇りを育む大切な場であると改めて実感しています。これからも地域活動への支援に力を注ぎ、皆さんとともに笑顔が溢れ、地域の魅力が輝く未来につながるまちづくりを進めていきます！

イベント

市文化協会文化祭

文化協会会員による文化祭です。

日時・内容 ▽10月11日(日)午前10時Ⅱ民謡▽22日(木)午前9時30分Ⅱ歌謡▽31日(土)午後0時30分Ⅱ大正琴▽11月1日(日)午前10時Ⅱ長唄・日本舞踊・箏・尺八・新舞踊・太鼓・詩吟など

会場 みかぼみらい館

入場料 無料

問い合わせ 市文化協会事務局(生涯学習課内) ☎2688(8)

十三夜とお餅つき



日時 10月24日(土)午後3時30分～6時

会場 地域づくりセンター鬼石
内容 ▽餅つき(午後3時30分・4時・4時30分)▽天体

望遠鏡による月の観望(午後4時30分)▽輪投げコーナー▽ペットボトルキャンドルなど
参加料 無料
問い合わせ 地域づくりセンター鬼石(☎23881)

高齢運転者ミーティングと県警察音楽隊コンサート

運転技術の現状把握と移動手段の維持のために活用してください。

日時 10月28日(水)午後1時～4時

会場 鬼石多目的ホール

内容 ▽運転適性検査車などによる認知機能・判断能力などの検査▽安全運転サポートカー・シニアカーの乗車体験▽交通安全講話▽県警察音楽隊コンサートなど

入場料 無料

その他 ▽旧公民館跡地またはふれあい広場の駐車場を利用してください▽乗車体験やコンサートなどについては、希望者多数のときは参加できない場合があります

問い合わせ 藤岡警察署(☎20110)・地域づくりセンター鬼石(☎23881)

親子で体験ふじおかしPTAフェスタ

日時 11月8日(日)午後1時30分～3時(午後1時開場)

会場 複合施設ふじまる

内容 ▽木工クラフト体験▽北中学校吹奏楽部による演奏

参加料 無料(予約不要)

問い合わせ 市PTA連合会事務局(生涯学習課内) ☎2688(8)

来て！見て！自然を体験

木登り体験など、子どもたちが自然の中で楽しめるイベントです。

日時 11月3日(祝)午前9時～正午(雨天中止)

会場 総合運動公園陸上競技場

内容 ▽木登り体験(身長100cm以上)▽ミニ消防車乗車▽園内探検カート乗車クイズ▽そりでの芝滑りコースター▽木プランコ▽竹馬遊び

対象 小学生以下

参加料 無料

その他 ▽各種目スタンプラリー形式で景品を差し上げます▽申し込みは不要です

問い合わせ 総合運動公園事務局(☎24749)

市文化協会芸術祭

文化協会会員による芸術祭です。

日時 10月23日(金)～25日(日)午前9時30分～午後5時(最終日は午後3時まで)

会場 複合施設ふじまる

内容 華道・書道・絵画・蘭クラフト・写真・盆栽・俳句の作品展示、藤岡茶道会による呈茶(立礼席、10月24日(土)のみ、なくなり次第終了)

入場料 無料

問い合わせ 市文化協会事務局(生涯学習課内) ☎2688(8)

日野の秋祭り

日時 10月25日(日)午前10時

会場 旧日野西小学校

内容 かかし260体の展示、埴輪の展示、かかし・埴輪創作教室、豚汁無料配布(300食)、ものまね歌謡ショー、キッズコーナー、各種模擬店、農作物直売など

その他 駐車場は土と火の里公園を利用してください。会

高山社跡竹林ライトアップ



場までの無料送迎を実施します
問い合わせ 地域づくりセンター日野(☎280220)

図書館情報問 ☎221669

ます

入場料 無料

問い合わせ 文化財保護課(☎235997)

LIBOON出動インチャレンジキッズフェスタ

日時 10月10日(土)午前10時～午後2時

会場 群馬医療福祉大学藤岡キャンパス

内容 絵本の読み聞かせ・本の貸し出し

持ってくる物 本を借りる人は図書館利用カード

その他 返却は直接図書館へ

ハロウィンのおたのしみ会

ハロウィンのカップケーキ作り

日時 10月25日(日)午前10時～正午

会場 子育て・健康センター講師 高橋由紀さん(マフィン専門店CocoSweets店主)

対象 小学生～高校生(小学

生は要保護者同伴)

定員 16人(先着順、保護者の人数を含む)

申し込み 10月14日(水)から図書館へ

ハロウィンの読み聞かせ

日時 10月25日(日)午後2時30分～3時

会場 図書館

申し込み 当日直接会場へ

読書週間イベント

映画上映会

日時 11月3日(祝)午後1時30分

会場 複合施設ふじまる

上映作品 少年と犬(129分)

定員 100人程度(先着順)

申し込み 当日直接会場へ

大人のためのおはなし会

日時 11月4日(水)午後2時～3時

会場 複合施設ふじまる
定員 20人程度(先着順)

申し込み 当日直接会場へ

古典落語を楽しもう！

日時 11月7日(土)午後1時30分

会場 複合施設ふじまる

出演 立川志の彦さん(落語家)

定員 200人(先着順)

入場料 無料

申し込み 当日直接会場へ

としょかんひみつラボ 光ってなんだろう

日時 10月18日(日)午後4時30分～7時

会場 複合施設ふじまる

内容 児童書『絵図解 動く地球のなぞ』を基に、天空について学ぶ

定員 30人程度(先着順)

申し込み 10月8日(木)から図書館へ

おたまじゃくしおはなし会

絵本や紙芝居の読み聞かせをします。

日時 10月10日・24日の土曜日午後2時

会場 図書館

あかちゃんといっしょのおはなし会

親子で一緒に絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを楽しみます。

日時 10月28日(水)午前10時30分～11時

会場 複合施設ふじまる

講座・教室



ノルディック
ウォーキング教室(後期)

ポールを使ったウォーキング教室を行います。歩き方の講習もあるので、初めての人も気軽に参加できます。

日時 ①11月6日(金)・9日(月)・16日(月)午後1時30分～3時②令和9年1月15日(金)・20日(水)・26日(火)午前9時30分～11時
会場 子育て・健康センター
講師 小林百合子さん(ベリシックスインストラクター)
対象 次の全ての条件を満たす人▽市内在住・在勤▽健康で、杖などを使わずにウォーキングができる▽1クール全3回に参加できる
定員 各クール10人(先着順)
参加料 無料
持ってくる物 タオル・飲み物・薄手の手袋(綿手袋)・

リュック・帽子
その他 運動ができる服装と運動靴で参加してください
申し込み・問い合わせ ①10月13日(火)～23日(金)②10月13日(火)～12月25日(金)に健康づくり課(☎507801)へ

経営者向け
AI活用セミナー

実際にAIを操作するワークを多く交えた実践型・参加型のセミナーです。創業前の人にも役立つ知識や手法を学ぶことができます。

日時 11月27日(金)午後1時30分～3時30分
会場 地域づくりセンター・藤岡
内容 生成AIの活用方法を学ぶ
講師 山川真以子さん(経営コンサルタント)
対象 市内事業者
定員 20人(先着順)
受講料 無料
申し込み 10月13日(火)～11月26日(木)にふじおか電子申請受付システムから申し込み
問い合わせ 商業観光課(☎2318)

募集

桜山公園みんなのカフェ
「しき」出店者募集

紅葉・冬桜シーズンのシェアカフェ「しき」の出店者を募集します。

利用可能日時 月・木曜日を除く毎日午前10時～午後5時(1日から利用可、複数の利用希望者がいる場合は抽選)
内容 飲食物の販売・提供
利用料 日額3500円
利用条件 次の全ての条件を満たす人▽18歳以上(学生不可)▽飲食店(キッチンカーを含む)での調理経験が1年以上ある▽都道府県または市の食品衛生協会の食品衛生責任者養成講習会を受講した▽保健所が定める適切な衛生管理と加工(調理)ができ、販売品を衛生的に取り扱える
その他 ▽初めての利用者はカフェの見学と面接を行います▽予約は1カ月前から受け付けます▽詳細は市ホームページを確認してください
申し込み・問い合わせ にぎ

スポーツ
問 ☎8213

市民秋季3×3
バスケットボール大会

日時 11月15日(日)午前9時10分競技開始
会場 市民体育館
参加料 1チーム4000円
※審判ができないチームは審判依頼費用が別途必要です
申し込み 10月9日(金)～26日(月)午後5時にふじおか電子申請受付システムから申し込みまたは直接スポーツ課へ

ジュニアマラソン大会

日時 令和9年1月11日(祝)午前8時20分開始式、午前9時競技開始
会場 総合運動公園陸上競技場
競技内容 ▽小学1・2年生11.1km▽小学3～6年生22.0km▽中学1・2年生(女子)11.2km▽中学1・2

年生(男子)11.3・4km
対象 市内在住・在学の小中学生(中学3年生を除く)
参加料 500円
申し込み 10月8日(木)～30日(金)に参加料を持ってスポーツ課へ
ボランティア募集
時間 午前8時～11時30分(予定)
内容 選手招集、着札配布など
対象 高校生以上
申し込み 10月8日(木)～30日(金)にスポーツ課へ

市民駅伝大会

期日 12月13日(日)
会場 総合運動公園陸上競技場
中学生以上の部
時間 ▽受け付け11午前7時45分～8時20分▽開会式11午前8時30分▽競技開始11午前9時10分
コース 三本木地区周回コース▽1区113・8km(女子は3km)▽2～5区113km
対象 中学生以上の人
チーム編成 地区・中学校・高校・事業所・官公庁・クラブチームなどで編成したチーム(選手5人・監督1人・マ

ネージャー1人・補員3人まで)
参加料 1チーム1000円(大会当日に持参)
その他 各チームから競技役員を1人以上派遣してください
申し込み 10月8日(木)～26日(月)にふじおか電子申請受付システムから申し込みまたは直接スポーツ課へ
小学生オープン
時間 ▽受け付け11午前7時45分～8時20分▽開会式11午前8時30分▽競技開始11午前8時50分
コース 総合運動公園陸上競技場▽1区11km▽2～4区110・6km
対象 小学生
定員 20チーム(先着順)
チーム編成 1チーム4人(学年男女問わず)
参加料 無料
申し込み 10月8日(木)～26日(月)にふじおか電子申請受付システムから申し込みまたは直接スポーツ課へ
ボランティア募集
時間 午前8時～正午(予定)

健康福祉

認知症サポーター養成講座

内容 ランナー・歩行者・車両などの整理・誘導
対象 県内在住の18歳以上の人
その他 希望者にはボランティア活動証明書を発行します
申し込み 10月8日(木)～26日(月)にふじおか電子申請受付システムから申し込みまたは直接スポーツ課へ

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になりましょう。
日時 11月19日(木)午前10時～11時30分(午前9時45分受け付け開始)
会場 地域づくりセンター・藤岡
内容 認知症の症状や認知症の人との接し方など
講師 元気長寿課職員
対象 認知症に関心のある人
定員 40人(先着順)
受講料 無料
持ってくる物 筆記用具
その他 受講後、認知症サポーターの証であるオレンジリン

合同筋力トレーニング



10の筋トレを考案した講師から楽しく筋トレ全般の指導を受ける教室です。また、介護予防サポーター20周年を記念した式典も開催します。正しいトレーニングの方法を学び、健康寿命を延ばしましょう!
日時 11月4日(水)午後1時30分～4時
会場 複合施設ふじまる
講師 浅川康吉さん(東京都立大学健康福祉学部教授)
参加料 無料
その他 動きやすい服装で参加してください
申し込み・問い合わせ 10月8日(木)～23日(金)に元気長寿課(☎2809)へ

交通事故などで国保を使う場合は届け出を

交通事故や暴力行為など第三者（加害者）の行為によるけがや病気も、届け出をする国民健康保険を使って治療を受けることができます。

届け出に必要な物 マイナ保険証（資格確認書）・印鑑・朱肉を使うもの・交通事故証明書

その他 加害者から治療費を受け取ったり、示談で済ませてしまったりすると国民健康保険を使うことができません。必ず示談の前に相談してください。

問い合わせ 保険年金課（☎402822）

ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に販売される、有効性・安全性が新薬と同等であると厚生労働省から認められた薬です。新薬より安価で購入することができます。患者負担の軽減だけでなく、財政負担の軽減にもな

ります。

ジェネリック医薬品への切り替えを希望する人は、医師や薬剤師に相談してください。

問い合わせ 保険年金課（☎402822）

成人健康相談

日時 10月19日（月）午後1時～4時（要予約）

会場 子育て・健康センター
内容 ▽健康や栄養・薬についての相談会 ▽血管年齢測定 ▽体組成測定など

持ってくる物 健診結果票・健康手帳・お薬手帳など
対象者の健康状態が分かる物

その他 ▽相談は家族など本人以外でも受け付けます ▽ペー

問い合わせ 健康づくり課（☎7801）

健康福祉祭

子どもから大人まで、楽しみながら健康について学べるイベントです。

日時 10月17日（土）午前9時30分～11時30分

会場 複合施設ふじまる



手話をやってみよう（第91回）

手話は音声言語と異なり、手指や体の動き、表情を使って視覚的に表現する言語です。手話が身近な言語となるよう、皆さんもやってみましょう。今月は「スポーツ」を紹介します。

【スポーツ】



両手を開いて交互に回転させ、走るしぐさをする。

問い合わせ 福祉課（☎402384）

内容 ▽歯科相談 ▽栄養相談 ▽血管年齢測定 ▽野菜などの直売 ▽軽スポーツ ▽健康に関するクイズなど

問い合わせ 健康づくり課（☎7801）

市民公開講座

「知っておきたい！病院の画像検査」をテーマに市民公開講座を開催します。

日時 10月31日（土）午後1時30分～3時

分～3時

会場 公立藤岡総合病院

講師 山内創聖さん（放射線診断科医師）・金子勇二さん（診療放射線技師）

定員 80人（先着順・要予約）
受講料 無料

申し込み・問い合わせ 10月29日（木）までに下記2

次元コードから申し込みまたは電話で藤岡総合病院（☎23311）へ

その他

二十歳を祝う会



日時 令和9年1月10日（日）午後0時15分受け付け、午後1時開式

会場 みかぼみらい館

対象 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれで次のいずれかに該当する人 ①市内に住民登録がある ②市内に住民登録はないが、市内の学校に在学していた ③市内に住民登録はないが、市内に在勤・在学している

案内状 ①11月上旬に発送

②・③12月11日（金）までにふ

じおか電子申請受付シ

ステムから申し込みまたは生涯学習課

（☎26888）へ

スタッフ募集

二十歳を祝う会をより思い出深いものにしましょう。

内容 受け付け・司会・記念

品受領・二十歳の誓い・抽選会運営など

対象 本会に出席予定の人

定員 3人程度（先着順）

申し込み・問い合わせ 10月8日（木）～11月6日（金）に生涯学

習課（☎26888）へ

食品ロス削減月間

10月は食品ロス削減月間です。食品ロスとは、食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。本市では2050年までに「食品ロスゼロ」達成を目指しています。

食品ロスは、食事の際の食べ残しや買いすぎて使い切れない食品などが原因で、日本だけで年間約461万トン発生しています。国民1人当たり換算すると、毎日おにぎり1個分のご飯が捨てられて

いることとなります。食品ロスが生じないような生活を心

掛けましょう。

取り組み例 ▽食べきれぬ量を調理し、余りは冷凍保存する

▽冷蔵庫の中をこまめに確認し、無駄な買い物を避ける

▽消費しきれない缶詰やインスタント食品などはフードバ

ンクに寄付する
問い合わせ 環境課（☎40264）

粗大ごみ有料回収

収集日 11月2日・9日・16日の月曜日午後（各日先着5人）

収集品目 家具・自転車など

収集制限 各家庭4点以内

料金 1kg当たり33円（消費税込み）

その他 収集日当日に収集する品を玄関先に出してください

申し込み・問い合わせ 10月20日（火）午前8時30分から電話で清掃センター（☎238305）へ

学校給食センター見学・試食会



給食センターを見学し、給食を試食します。

日時 11月4日（水）・10日（火）午前9時30分～11時30分

会場 学校給食センター

対象 市内在住の人
定員 各日20人（先着順）
試食代 320円

※当日集金します。釣り銭のないようにしてください

申し込み 10月15日（木）午前9時からふじおか電子申請受付システムから申し込み

問い合わせ 学校給食センター（☎238998）



防災公園施設見学会

防災公園の防災機能や災害時の活用方法を周知し、防災力を強化することを目的に実施します。

日時 10月24日（土）午前10時～正午

会場 防災公園

内容 ▽備蓄倉庫などの施設見学 ▽災害協定締結団体などによる各種展示（トレーラーハウス展示・はしご車搭乗体験など）

その他 駐車場は防災公園・学校給食センター・地域づくりセンター美九里を利用して

ください

問い合わせ 地域安全課（☎27444）

高山社跡 工事現場見学会



復元工事中の母屋兼蚕室の工事現場を公開します。

日時 10月31日(土)①午前10時30分②午後1時～2時30分③午後3時～4時30分

会場 高山社跡

内容 ▽講師による文化財建造物の修復に関する解説▽工事施工業者による部材の補修、伝統的な修復技法などの解説
講師 村田敬一さん(史跡高山社跡保存整備計画策定委員会委員長)

定員 各回20人(先着順)

参加料 無料

申し込み・問い合わせ 10月8日(木)～22日(木)に電話で文化財保護課(☎②35997)へ

不正軽油は犯罪です

10月は「全国不正軽油撲滅強化月間」として、不正軽油

撲滅の取り組みを全国で強化しています。不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜながら軽油と称して販売・使用される燃料のことです。

罰則対象 ▽不正軽油を製造・販売・使用している人▽不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人▽製造する場所を提供した人

問い合わせ 不正軽油110番(前橋行政県税事務所内☎027・231・2801)・税務課(☎④2803)

プラスチック製品回収



プラスチック製品のリサイクル推進のため、回収を行います。希望者は直接清掃センターへ持参してください。

日時 10月25日(日)午前9時～11時30分

回収場所 清掃センター

対象 市内の一般家庭で使用

していたものに限りません

回収品目 衣装ケース、プラハンター、漬物容器、バケツ、プラスチック製品

※若干の金属付きも回収可

料金 無料

その他 ▽内容物の付着や泥汚れなどは洗い流して出してください▽ごみの発生場所の確認のため、受け付けで運転免許証またはマイナンバーカードを提示してください▽事業活動(農業を含む)で出たもの、汚れのあるもの、ポリ塩化ビニル(PVC)製品、薬品容器、衛生用品(歯ブラシなど)、容器に中身が入っているものは回収できません。回収できないものは、持ち帰ってもらいます▽回収品目以外のごみは、受け入れできません

問い合わせ 清掃センター(☎②8305)

総合学習センター 臨時休館

関孝和先生顕彰全日本珠算競技大会の開催に伴い、総合学習センターを休館します。
期日 10月31日(土)～11月3日(祝)

問い合わせ 生涯学習課(☎②6888)

小規模事業者向け省エネ・効率化設備導入補助金

エネルギー価格高騰や人手不足に直面する小規模事業者の経営安定と事業継続を支援するため、補助金を交付します。

対象 次の全ての要件を満たす小規模事業者▽市内に事業所などを有し、1年以上継続して事業を営んでいる▽市税などの滞納がない

小規模事業者の条件 常時使用する従業員が次の人数以下であること▽商業(卸売業・小売業)・サービス業Ⅱ5人▽製造業などその他の業種Ⅱ20人

補助対象経費 事業の省エネ化または効率化のために導入する設備の購入・設置などにかかる費用

補助金額 補助対象経費の5分の4以内(上限20万円、下限10万円、1000円未満切り捨て)

その他 ▽補助は1事業者につき1回までです▽申請書類

は商業観光課で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます



申請・問い合わせ 10月13日(火)～11月30日(月)午後5時に直接または郵送で商業観光課〒375-8601(住所記載不要)市役所商業観光課☎④2318へ

県再生資源物の屋外保管等の規制に関する条例

10月1日に「群馬県再生資源物の屋外保管等の規制に関する条例」が施行され、次に該当する事業者は営業に当たり県知事の許可が必要となりました。該当する事業者は県への届け出などをしてください。

許可が必要な事業者 ▽使用を終了し、収集された金属・プラスチックおよびそれらを含む混合物である再生資源物を取り扱っている▽100㎡を超える事業場において、屋外で再生資源物の保管・破碎などを行っている▽油圧ショベルやフォークリフトなどの積み上げ機械を使用している

現在は、地域の仲間と菌ちゃん農法による畝作りに力を入れています。菌ちゃん農法とは、木・竹・落ち葉などの自然素材と、土の中にある菌の力で作物を育てていく栽培方法で、自然豊かな鬼石地域の環境にとっても適しています。

今後は、鬼石地域を起点として神流川流域の空き家や休耕地の利活用を促進していくために、滞在型の農業体験場のオープンなどを計画しています。スコップを担ぎ、朝の畑の風に触れるライフスタイルを提唱していきます。

地域おこし協力隊
星野 貴男

問い合わせ 鬼石振興課(☎⑤3111)



協力隊の活動はこちら

『地域の仲間と畑おこし』

空き家調査を行う中で、家だけでなく畑や山の維持・管理も課題となっていることが分かりました。5カ所の休耕地を預かり、利活用の取り組みを開始しています。

地域おこし協力隊
星野 貴男

問い合わせ 鬼石振興課(☎⑤3111)



協力隊の活動はこちら

法の日無料法律相談

日時 10月28日(水)午後1時～3時

会場 市役所本庁舎

相談時間 1人30分

相談担当者 群馬弁護士会所属弁護士
定員 8人(先着順・要予約)

相続・遺言に関する無料相談会

相続や遺言に関する疑問などに対して、行政書士が答えます。

日時 10月22日(木)正午～午後4時30分

会場 市役所東庁舎

対象 市内在住・在勤の人

定員 7人(先着順)

相談料 無料

申し込み 10月8日(木)から電話で行政書士会藤岡支部へ

問い合わせ 行政書士会藤岡支部(080・1126・0317)・地域づくり課(☎④2211)

個別労働紛争処理制度

県労働委員会では、解雇・雇止め・配置転換・懲戒処分・パワハラなどの労働に関

する紛争(個別的労使紛争)について、解決のサポートをしています。経験豊かなあつせん員が、労働者と事業主の間に立って、話し合いによる解決を目指します。

調停相談会

土地・建物・金銭の貸し借り、交通事故による争い、家庭内のもめ事などを相談できます。秘密は厳守します。

日時 10月9日(金)午後1時～3時30分

会場 総合学習センター北棟

相談担当者 裁判所調停委員・弁護士・司法書士

相談料 無料
問い合わせ 藤岡簡易裁判所(☎②0279)

10月16日～11月15日は **ふじおか教育月間** ～教育について考えよう～

11月3日は「ふじおか教育の日」です。
教育や文化の大切さについて考えるきっかけにしてみよう、市ではいろいろな教室や大会などを開催しています。また、各小中学校では地域に開かれた学校を目指して、学習成果を発表する催しを行っています。
教育には、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。この機会に、教育に対する理解と関心を深め、教育について考えてみましょう。

問い合わせ 教育総務課(☎58211)

月	期日	事業名	会場	月	期日	事業名	会場
10	6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)	簡単便利！スマホ教室	地域づくりセンター 鬼石	10	26日(月)	音楽座ワークショップ	平井小学校
	16日(金)・23日(金)・30日(金)	Word教室	地域づくりセンター 神流		29日(木)	寄せ植え教室	地域づくりセンター 神流
	16日(金)	青少年健全育成大会	みかぼみらい館		30日(金)	北斗祭(北中文化祭)	みかぼみらい館
	17日(土)	運動会	神流小学校		31日(土)	家族の日大会	地域づくりセンター 藤岡
			小野小学校		31日(土)	韓国料理教室	地域づくりセンター 鬼石
			美九里東小学校	11	3日(祝)	関孝和先生顕彰第73回全日本珠算競技大会	総合学習センター
			美九里西小学校		3日(祝)	映画上映会	複合施設ふじまる
			平井小学校		4日(火)	給食試食会	学校給食センター
	18日(日)	アロマヨガ	複合施設ふじまる		6日(金)	西翔祭(西中文化祭)	みかぼみらい館・西中学校
	18日(日)	としょかんひみつラボ 光ってなんだろう	複合施設ふじまる		7日(土)	古典落語を楽しもう！	複合施設ふじまる
	21日(水)	藤樹祭(東中文化祭)	みかぼみらい館		8日(日)	親子で体験ふじおかしPTAフェスタ	複合施設ふじまる
	21日(水)	桜華祭(鬼石中文化祭)	鬼石中学校		10日(火)	給食試食会	学校給食センター
	23日(金)	談夢祭(小野中文化祭)	みかぼみらい館		10日(火)	初心者登山教室	鍋割山
	24日(土)	運動会	藤岡第二小学校		13日(金)	学校公開(相撲・演劇教室)	美九里東小学校
			鬼石北小学校		14日(土)～1月31日(日)	藤岡歴史館秋季企画展	藤岡歴史館
			鬼石小学校		15日(日)	地域クリーン作戦	美土里小校区・平井小校区・旧日野小校区
	25日(日)	ハロウィンのおたのしみ会	複合施設ふじまる				

※小中学校で開催する行事の参加および観覧については、各学校にお問い合わせください

10月1日は浄化槽の日

浄化槽や水環境、生活環境の保全について考えましょう。 問い合わせ 下水道課(☎402327)

○**浄化槽とは** 浄化槽は、微生物の働きを利用してトイレや台所、風呂などの生活排水をきれいにする装置で、水環境の保全に重要な役割を果たしています

○**合併処理浄化槽への転換を** くみ取り便槽やトイレの排水のみを処理する単独処理浄化槽を使用している家庭では、台所や風呂などから排出された水が未処理のまま流れています。ぜひ合併処理浄化槽への転換をお願いします。市では、転換費用に対する補助金制度を設けています

○**適切な維持管理を** 浄化槽は「保守点検」「清掃」「法定検査」を実施することが浄化槽法により義務付けられています。これらが適正に行われないと、し尿などがそのまま流れ、臭いや水質悪化の原因になります。浄化槽を正しく機能させるために適正な維持管理をしましょう

保守点検は、県の登録業者に依頼し、機器類の調整・消毒薬の補充などを行います。清掃は、市の許可業者に依頼し、浄化槽内にたまった汚泥の引き抜きなどを行います。法定検査は、保守点検業者に依頼できます

○**浄化槽は正しく使いましょう** 洗濯用洗剤・便器洗浄剤・漂白剤などをたくさん使用すると、浄化槽内の微生物の働きが弱くなってしまいます。食用油や野菜くず・新聞紙・紙おむつなど水に溶けないものを流すと詰まりの原因になります。また、プロワの電源を切ると、空気が送れなくなり微生物が死んでしまうので、非常時以外は切らないようにしましょう



バス車両の広告を募集しています

奥多野線では、バス車両へ掲載する有料広告を募集しています。JR新町駅から上野村しおじの湯まで広範囲に移動するバスで、地域に密着した広告に最適です。

ラッピング広告

掲載対象	台数	掲載方法	掲載位置	広告掲載料(税込み、6カ月～)
バス車体	3台	特殊フィルムを車体に貼り付け	フルラッピング(両側および後面)	15万1,800円～
			パートラッピング(両側面)	10万5,600円～
			パートラッピング(後面)	4万9,500円～

※広告掲載料は掲載位置や契約期間により変わります。詳細は別途問い合わせてください

※広告掲載料のほか、製作費や施工費が必要です

車内広告

掲載対象	台数	掲載方法	掲載位置
バス車内	6台	ポスターやチラシなどを車内へ掲示	車内窓上・運転席後ろ
規格		広告掲載料(税込み、1カ月～)	
B3		3,300円/台	



ラッピング広告のイメージ

申込期限 随時募集しています

問い合わせ 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合(☎241621)



宝くじの助成金で自治会の備品整備を実施しました

(一財)自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として、宝くじの受託事業収入を財源に自治会などへの助成事業を行っています。今年度は、第32区(立石南)の公会堂にワイヤレスアンプなどのコミュニティ活動関連備品を整備しました。

整備を行った公会堂 立石南公会堂

備品名 ワイヤレスアンプ・回転両面ホワイトボード・折りたたみテーブル台車・パイプ椅子格納台車・スクリーン・プロジェクター・エアコン(20畳用・10畳用)・据え置き型IHクッキングヒーター・ブルーレイディスクレコーダー・コンパクトコンポーネントシステム・サーキュレーター・クリーナー

問い合わせ 地域づくり課(☎402211)



◀回転両面ホワイトボード



◀サーキュレーター



被害箇所と駆け付けた
災害ボランティア



羽咋市で観測史上最大の大雨 一日も早い復旧に向けて

8月27日、羽咋市では観測史上最大となる大雨に見舞われ、河川の氾濫や道路の崩壊、住宅の床上・床下浸水、農地の大規模な冠水など、市内全域で甚大な被害が発生しました。複数の河川の氾濫により、住宅の床上・床下浸水は400件を超える被害が確認されています。

こうした状況の中、県内外から駆け付けた多くのボランティアの皆さんに協力をいただき、復旧作業は少しずつ前に進んでいます。今後も、国や県と密接に連携・協力しながら、一日も早い復旧・復興に向けて、道路や河川の復旧、被災された市民への支援に全力で取り組んでいきます。

教えて！消費生活

サブスクの自動更新に注意！

Q 1カ月無料の動画配信サービスに登録し、アプリをダウンロードした。しかし、動画がうまく視聴できず、数週間後にアプリを削除したが、最近になりクレジットカードから半年以上も料金が引き落とされていることに気付いた。一度も動画を視聴せず、アプリも削除したのに料金が引き落とされていたことに納得できない。

A サブスクリプション（サブスク）とは、「月額〇〇円で使い放題」といった定額料金を支払って商品やサービスを利用することを指します。

サブスクは、アプリのアイコンを削除したり、アンインストールするだけでは解約になりず、事業者が定める方法で解約する必要があります。サービスを利用していなくても、解約をしていなければ料金を支払う必要があります。

また、無料期間が終了すると、自動で有料サービスへ移行するケースが多く、更新時に事業者から案内があるとは限りません。そのため、無料期間の終了日や有料サービスへの移行日を必ず確認しましょう。解約に必要なIDやパスワードも、あらかじめ控えておきましょう。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎FAX 兼用 ②1133（来庁相談要予約） 相談時間 平日午前9時～午後4時

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

【問い合わせ 文化財保護課（☎③5997）】

No.118

藤岡市牛田の下毛田遺跡で発見された笑う埴輪は、平成30年に開催された「群馬 HANI-1 グランプリ」で1位を獲得し、一躍人気者となりました。

笑う埴輪は、古墳時代後期（6世紀後半）に作られたものです。その最大の特徴は、名前の通り、少し首を傾け、目を細めて愉快地笑っている表情にあります。人物埴輪は無表情なものが一般的で、笑う埴輪のように表情を持つ埴輪は珍しいといえます。

古墳時代には、「笑う」という行為に邪気を払う力があると信じられていました。笑うことで邪気や敵の戦意を払うという考えがあり、笑う埴輪も、そのような意図で古墳に飾られたのかもしれませんが、ただ、笑う埴輪の表情を見ると、朗らかに笑っているようにも見えます。

現代でも、楽しくて笑う・にんまり笑う・微笑む・泣き笑い・苦笑い・照れ笑いなど、笑う

はにわ 笑う埴輪の謎

～笑いに込められた意味～

という行為にはさまざまな表情や表現があります。笑う埴輪の作者は、あえて表情を加えることで、何を伝えたかったのでしょうか。古墳時代の笑いにも、さまざまな意味があったのかもしれない。

皆さんには、笑う埴輪の笑いはどのように見えますか。笑う埴輪は、藤岡歴史館の常設展示室でいつでも見ることができます。ぜひその表情を間近で見ながら、実物を観察し、古墳時代の笑いに思いをはせてみてください。



左から笑う埴輪・まげを結った巫女・頭巾をかぶった男性

ごみを減らす・分ける・生かす

—安心して生活できる環境を次世代へ—

第7回 プラスチック類の分別回収

プラスチック類は、大きく分けて「プラスチック製容器」と「プラスチック製品」の2種類があり、現在市民の皆さんには、プラスチック製容器の分別回収の協力をお願いしています。こうした分別回収は、限りある資源を有効に活用し、ごみの減量や資源循環を進めるための重要な取り組みです。

国では、プラスチックの資源循環をさらに促進するため、令和4年に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」を制定しました。この法律は、プラスチック製品の設計から使用・リサイクルまでの全ての段階で、プラスチックごみを減らし、資源を循環させることを目指しています。

市でも法の趣旨を踏まえ、13年度からはプラスチック製容器の回収と併せてプラスチック製品も回収する予定です。現在行っているプラスチック製品のスポット回収などを通して、より効率的で分かりやすい回収方法について検討を進めています。今年度のスポット回収は10月25日(日)に実施する予定です。詳細については10ページを確認してください。

◆プラスチック製容器

食品トレイ・卵パック・納豆パックなど

◆プラスチック製品

衣装ケース・プランター・バケツ・ハンガーなど



プラスチック製容器

プラスチック製品

〈知ってもらいたい「ごみ」のこと〉

右の「プラマーク」が付いているものが「プラスチック製容器」です。

プラスチックは私たちの生活で広く使われている身近な素材です。適切に分別することで資源を無駄にすることなく、循環型社会の形成を目指しましょう！



問い合わせ 清掃センター（☎③8305）

- 会場：子育て・健康センター
●問い合わせ：子育て応援課（☎507805）

項目	期日・受付開始時間	対象年齢・内容
股関節検診	17日(火) 午後1時15分	令和8年8月生まれ
4カ月児健康診査	24日(火) 午後1時15分	令和8年7月生まれ
離乳食教室 ※要予約	17日(火) 午前10時	令和8年6月生まれ
育児相談 ※要予約	4日(水) 午後1時	乳幼児の発育発達相談など
すこやか教室・ブックススタート	18日(水) 午前9時30分	令和8年4月生まれ
1歳児健康診査	18日(水) 午後1時15分	令和7年11月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	26日(木) 午後1時15分	令和7年4月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	13日(金) 午前9時45分	令和6年7月生まれ
3歳児健康診査	5日(木) 午後1時	令和5年7月生まれ
5歳児健康診査	10日(火)・11日(水) 午前8時50分	令和3年11月生まれ ※集団遊びがあります

こども医療電話相談 ☎ #8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時(24時間)

子育てSTYLE

幼児期のおやつについて

Q 子どもにおやつは必要ですか？必要な場合、何をあげたらよいですか？

A 子どもは胃が小さく、特に幼児期は1日3回の食事だけでは必要な栄養を十分に取ることが難しいため、おやつは大切な「補食」としての役割があります。そのため、お菓子などの嗜好品ではなく、栄養を補えるものを選ぶことがおすすめです。

おやつには、おにぎりやふかし芋、ホットケーキなどの炭水化物がおすすめです。スティック野菜や旬の果物、チーズやヨーグルトなどの乳製品を取り入れるのもよいでしょう。砂糖が多く使われているお菓子は癖になりやすく、子どもはたくさん欲しがります。幼いころから強い甘さに慣れると、素材本来の自然な甘みを感じにくくなってしまいます。また、甘いお菓子の食べ過ぎは、虫歯や偏食につながることもあります。お菓子を食べるときは、「1日1個まで」「友達と遊ぶ日だけ」など、ルールを決めておくとう安心です。おやつは食事の2～3時間前までに済ませ、次の食事に影響しないよう心がけましょう。おやつ後は水や麦茶を飲んだり、歯磨きをしたりして食べ物が残らないように虫歯予防をすることも大切です。

集まれ！

ふじおガキッズ



おぐら ひまり
小倉 陽葵ちゃん
(1歳4カ月)

笑顔がとっても可愛いひまちゃん！
元気いっぱい大きくなってね♡



たがしら りあ
田頭 璃愛ちゃん
(4歳)

可愛い我が家のプリンセス♡これから
も妹と仲良くね♡



ふせがわ はゆ
布施川 葉柚ちゃん
(2歳4カ月)

にこにこ笑顔の可愛い葉柚♡たくさん
笑って大きくなってね♪

- 対象 市内在住の4歳未満（受付時点）で過去に掲載のない子ども
■応募方法 ①右記2次元コードから応募②任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前（ふりがな）・生年月日・子どもへのメッセージ（32字以内）を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
■応募先 秘書課広報広聴係（☎2208 ☐ hisyo@city.fujioka.gunma.jp）



8月26日～31日に、市国際交流協会主催の「第1回藤岡市民カナダ・リジャイナ市フレンドシップ訪問団派遣事業」が行われ、市民16人・事務局3人の計19人がリジャイナ市を訪問しました。今回のメインイベントは、リジャイナ日本文化クラブ主催の「Japan Summer Fes リジャイナ祭り」です。訪問団の一員として参加した藤岡南京玉すだれ芸遊会の吉野英章さんに、現地での体験を聞きました。

以前からリジャイナ市で南京玉すだれを披露したいと考えていましたが、今回ようやく実現させることができました。芸遊会の3人に訪問団のメンバー約10人が加わり、一緒に出発前から練習を重ねました。

本番のステージでは、鳥居や太鼓橋、神社の屋根などを表現し、特にリジャイナ市の名所であるツインタワーを作ったときには大喝采が巻き起こりました。最後に大きなシダレヤナギを作ると、会場は大きな拍手に包まれました。

そのほか、尺八による『イエスタデイ』の演奏、合唱による『上を向いて歩こう』を披露しました。『イエスタデイ』はリジャイナ市民からリクエストをもらっていた曲で、演奏が始まると会場は水を打ったように静まり返り、観客は尺八の音色に聴き入っていました。『上を向いて歩こう』は、演者と観客が一体となった大合唱となりました。この曲の英語版である『SUKIYAKI』は、遠くへ行ってしまった大切な人を思う歌です。訪問の最終日、

帰国する私たちを見送るため早朝から空港に駆け付けてくれた現地の友人が、別れ際に心の中でこの歌を歌っていたと聞き、その気持ちに胸が熱くなり涙が出ました。

会場は約1,000人の市民でいっぱいになるほど大盛況で、リジャイナ市長も最前列で楽しんでくれました。

短い日程でしたが、新たな友人との出会いに感謝する、心に残る旅となりました。今回の交流をきっかけに、藤岡市とリジャイナ市との交流がさらに発展していくことを願っています。



ステージで披露した南京玉すだれ

本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報

開館時間 午前9時～午後9時
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）
問い合わせ 図書館（☎21669）
※電子図書館も利用してください



王国

暮らしの信じ方

メソポタミアのボート三人男



著者▷湊 かなえ
亡き母の愛した故郷の海を守るとい
う夢に向かい歩んでいた主人公に起
きた悲劇。白珠の海に関わる9人そ
れぞれが抱える隠し事。男たちの厚
い友情が織り成す究極のミステリ。



著者▷古賀 及子
「持ち家が賃貸か」。そんな小さな主
義の中に大切なことが詰まっている。
特別な経験がなくても、積み重ねて
きた日常の中に自分はある。今日を
生きる自分を肯定するエッセイ。



著者▷高野 秀行
トルコ東部のティグリス＝ユーフラ
テス川上流域をボートで下る辺境作
家と探検家。彼らの行く手には予想
もしない出来事が立ちふさがる、前
代未聞の川旅ノンフィクション。

11月の休日当番医

診療時間は原則午前9時～午後6時 歯科医院は午前9時～正午
※急な変更が発生する場合があります。必ず連絡の上、受診してください

日	医療機関			産婦人科	歯科
1日(日)	鬼石病院 鬼石・☎⑤3121	小山医院 中・☎②01200	薬師寺整形外科クリニック 下栗須・☎②01555		井田歯科医院 藤岡・☎④02525
3日(祝)	くすの木病院 旭町・☎②43111	島田クリニック 中大塚・☎③0005			くすの木病院 旭町・☎②43111
8日(日)	原内科クリニック 下戸塚・☎④02255	アイリス診療所 森・☎②2542	藤岡総合病院 中栗須・☎②3311		むらかわ歯科 中栗須・☎②6480
15日(日)	篠塚病院 篠塚・☎③9261	しろやしき内科 芦田町・☎⑤08320			森歯科診療所 森・☎④2828
22日(日)	光病院 本郷・☎②41234	よしだ内科クリニック 白石・☎⑤08958	光病院 本郷・☎②41234		石川歯科医院 藤岡・☎②41100
23日(祝)	鬼石病院 鬼石・☎⑤3121	石川医院 立石・☎④02535	あいおいクリニック 芦田町・☎④8811		茂木歯科医院 鮎川・☎②8788
29日(日)	くすの木病院 旭町・☎②43111	深沢内科医院 上戸塚・☎②6555			魚津歯科医院 上大塚・☎②40676

◎救急テレホンサービス（☎③6699） 緊急に対応できる医療機関を24時間案内します

困ったときの11月の無料相談

日常生活に関する悩み事、困り事の相談を無料で受けます。相談員は各分野の専門家で、秘密は厳守します。

相談	日時	会場	予約	問い合わせ
法律相談	6日(金)・20日(金)・26日(木) 午後1時～4時	市役所本庁舎 26日は地域づくりセンター鬼石	下記期日から電話またはふじおか電子申請受付システムで予約（年度内に1回まで） ▷6日＝10月23日(金) ▷20日＝11月6日(金) ▷26日＝11月12日(木)	地域づくり課 (☎④02211) 
行政相談	11日(水)・18日(水)・19日(木) 午後2時～4時	市役所本庁舎 19日は地域づくりセンター鬼石	当日会場へ（予約不要）	
人権相談	13日(金)・27日(金) 午後1時～3時	市役所本庁舎	当日会場へ（予約不要）	
心配ごと相談	11日(水)・25日(水) 午後1時～4時	総合学習センター北棟	当日会場へ（予約不要）	市社会福祉協議会 (☎②5647)
ボランティア相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時	総合学習センター南棟	予約不要 ▷相談方法＝電話・面談	
青少年相談	毎週月～金曜日 午前9時～午後4時 (LINEのみ午後5時まで) 毎週土・日曜日 午後1時～4時	青少年センター (教育庁舎内)	予約不要 ▷相談方法＝電話・面談・LINE (アカウント名：藤岡市青少年センター)	青少年センター (☎④4150)
教育相談	毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時	教育研究所 (教育庁舎内)	予約不要 ▷相談方法＝電話・面談	教育研究所 (☎③9801)
家庭児童相談	毎週月～金曜日 午前9時～午後4時	子育て・健康センター	予約不要 ▷相談方法＝電話・面談	子育て応援課 (☎⑤07805)



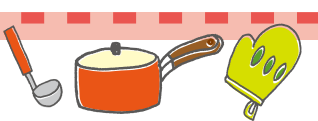
ちゃんちゃん焼き風

問い合わせ 健康づくり課(☎⑤07801)



1人当たり
エネルギー：170kcal タンパク質：15.4g
脂質：9.7g 炭水化物：8.1g 食塩相当量：0.9g

サケと野菜をみそで味付けする北海道の郷土料理です。サケはタンパク質や良質な脂質などを豊富に含みます。レンジで手軽に作れるので、忙しい日にもおすすめの一品です。



材料(1人分)

生さけ……………60g	エノキ……………½個
タマネギ……………½個	シメジ……………20g
塩こしょう……………少々	ニンジン……………5g
シイタケ……………½個	長ネギ……………5g

★ マヨネーズ…大さじ½ みりん……………小さじ½
みそ……………小さじ½

作り方

- ①タマネギ・シイタケ・ニンジンは薄切りにし、エノキは3等分にして、シメジは小房に分ける
- ②長ネギを小口切りにし、★と合わせたれを作る
- ③耐熱皿に生さけ・タマネギをのせ、塩こしょうを振る
- ④③の上にシイタケ・ニンジン・エノキ・シメジを盛り付け、②のたれをかける
- ⑤ラップをして、600Wの電子レンジで3分加熱する



食改推の詳細についてはこちら

人権を考えると、同和問題（部落差別）

同和問題とは、歴史的に差別を受けてきた地域に生まれ育ったという理由だけで、不当な扱いを受ける人が存在するといういわれなき差別であり、日本固有の人権問題です。被差別部落出身の人の中には、現在も出身地を理由に結婚や交際を反対されるなど偏見や差別に苦しんでいる人もいます。また、被差別部落の所在を示し、中傷するような書き込みがインターネット上に見られるなど、当事者を深く傷つける人権侵害が起こっています。

寝た子は起きる

「同和問題は、そっとしておけば忘れ去られ、やがてなくなる」「同和問題を教えるから差別が広まる」といった「寝た子を起すな」という考えを持った人がいます。令和4年に内閣府が実施した「人権擁護に関する世論調査」では、「同和問題を初めて知った」と回答した人は、

解消に向けて

同和問題の解消には、法律の整備や人権教育など行政の取り組み、教育や啓発をやめたとしても、同和問題を知ることが多くあり、誤った認識が広まるのを防ぐことはできません。「同和問題を教えるから差別が広まる」という考え方は誤りであり、教育や啓発を継続することが大切です。

つまり、教育や啓発をやめたとしても、同和問題を知ることが多くあり、誤った認識が広まるのを防ぐことはできません。「同和問題を教えるから差別が広まる」という考え方は誤りであり、教育や啓発を継続することが大切です。

問い合わせ

生涯学習課(☎②6888)

取り組みだけでなく、市民一人一人の意識の変化と行動が不可欠です。差別事象の根底には、無知や誤解、社会に根付いた偏見が存在しています。「昔から言われているから」「みんなが言っているから」という理由で、真偽の分らない情報を流したり、差別的な言動をしたりしないように意識することが大切です。また、同和問題をはじめ、さまざまな人権問題について正しく理解し、心の中に差別を許さない心をしっかりと育み、確かな人権感覚を身に付けることが求められます。

さらに、多様な価値観や個性を尊重し、いつも相手の立場に立って考え、行動する姿勢を持ち続けるとともに、思いやりと優しさに満ちた地域社会の実現を目指すことが、同和問題の解消につながります。



打楽器奏者

さかきばら

榎原 あいさん

Profile

1975年藤岡市生まれ。東京農業大学第二高等学校を卒業後、洗足学園大学(現洗足学園音楽大学)に入学し、打楽器を専攻。卒業後は、フリーランスとして活動中。

心に響く一音を求めて

軽

やかに動くマレットから紡がれるマリンバの音色。木のぬくもりを感じる柔らかな響きが静かな空間を優しく包み、心地よい余韻を残します。その一音一音を大切に奏でるのは、打楽器奏者として活動する榎原さんです。

音楽家である父のもと、幼い頃から音楽が暮らしの中にある日々を過ごしてきた榎原さん。物心付いた頃には自身もピアノを習い始め、音楽はいつも身近な存在であったと話します。探偵や天文学者に憧れた時期もありましたが、何よりも音楽が好きだったことから、中学校では吹奏楽部に入部。当初から打楽器希望でしたが、いつと

き希望者のいなかったコントラバスの体験もしたとのこと。「後で希望者が来たので、先輩から『好きな方を選んでいいよ』と言われ、打楽器を選びました。あの時コントラバスを選んでいたら、今とは全く違う人生になっていたかもしれない」と、人生の分岐点となった当時の思い出を笑顔で振り返ります。

現在は小・中学校の吹奏楽部や音楽教室、自宅での個人レッスン

などで打楽器の指導にあたるほか、コンサートでの演奏活動も精力的に行っています。演奏は、旋律を大切にしながら、心地よい音色を届けることを何より意識しているという榎原さん。「昔は周りが見えず、自分を主張し過ぎてしまうこともありました。今は周りの音との調和を大切にして、その中で自分の音が自然に生きる演奏を心掛けています。いつまでも聴いていたくなるような音色を奏でられる奏者になりたい」。そう穏やかに語る言葉からは、榎原さんの真摯に音楽と向き合う姿勢が垣間見えます。

打楽器奏者として地道にコツコツと積み重ねてきた榎原さん。「今の仕事があるのも、人との縁があったから。皆さんに感謝しかないです」と話します。「音楽は楽しい」という思いを、これからも演奏を通して伝えていきたいと笑顔を見せます。

人との縁を大切に歩み続けるその姿は、心に寄り添う優しい音色となつて、これからも多くの人へ届けられていくことでしょう。